



## 医学部講義録より

名誉院長 西田 敬

小学生から医学部生を問わず、学生や生徒は講義を忌み嫌い、授業中は速やかに寝込む事に御執心であり、殆ど没頭する。教師たる者、この健気なる努力への協力<sup>きょうりよく</sup>を惜しまぬに吝かではなく須らく懇切丁寧な指導<sup>けんぎん</sup>に留意しているが、手抜かりは在る。それは60兆個の細胞を包み込む風袋の事。外郭は皮膚、内包は体腔<sup>たいこう</sup> (celom) で胸膜や腹膜である。

この頑なさは、幾ら、口先で男女同権を叫んでも、揺るがない。如何、鼻眞目に見ても、此の世は、矢張り男系社会と云わざるを得ない。皇族を始め、世の御世継は男子優先で選択されて居る。あれほど喧しかった、女系天皇の是非云々の

あきしのみや  
論争も秋篠宮家、男子御懐妊の通知で消し飛んでしまった。出生前の雌雄判定がいやおう<sup>いやおう</sup>厭応なく迫られる。然らば男子優先で産み分けるか！その手段は？

ひらめ  
Eureka！閃いたゾ！黄金製の王冠の純度の鑑定を命じられたArchimedesが風呂<sup>ろ</sup>から跳び出して叫んだ言葉。五右衛門風呂で水風呂に浸かれば、男性なら察しが付く筈！青天の霹靂。同じ体積でも純金の方が重い！比重の原理が氷解した。紀元前200年ごろの事件。21世紀の今日、出生前診断、先ずは男女の鑑別。解決の鍵は反応時の気温にあり！決め台詞は、Eureka！

Adaptive significance of Temperature-Dependent Sex Determination！(環境変化に適応したoffspringの性別による子宮頸部の細胞像の違い！(細胞診による児の性別判定？そんなもん当てに為らん！)より正確を期すならincubation temperature (孵化温度)。親から仔へと直接伝わる。

ほぼ  
男女構成比率 (略1:1) の恒常性の維持⇒人類社会のHomeostasis (恒常性) の堅持。

